

第Ⅳ期 渋谷川・古川流域連絡会議事録（第3回）

開催日時 平成22年1月19日（火） 14時30分～16時30分
 開催場所 東京都赤坂区民センター 4F 第一会議室

【議 事】

平成22年1月19日（火）14時30分から、東京都赤坂区民センター4F第一会議室において第3回の第Ⅳ期渋谷川・古川流域連絡会を開催しました。都民委員7名、行政委員16名が出席し、河川整備計画等の議題に対して意見交換を行いました。

【配布資料】

- 資料1 議事次第
- 資料2 座席表
- 資料3 流域連絡会委員名簿
- 資料4 前回までの開催の経緯、及び前回議事録
- 資料5 渋谷川・古川の河川整備状況について
- 資料6 古川の河川整備について
- 資料7 渋谷川の河川整備について

- 事務局の担当者が変更になったため挨拶を行いました。
- 委員が変わったため自己紹介を行いました。
- 議題（1）前回までの連絡会の経緯及び概要について事務局より説明がありました。

意見交換

（事務局）

前回の議事録を見ていただいて、修正する箇所があれば言って頂きたい。

（都民委員）

水辺の緑化推進を担当している河川部の発言で、「平成27年度末（オリンピック開催年）までに護岸工事延長の90%を完了させたい」と書かれています。関係無いとは思いますが護岸工事の予算は、オリンピックが頓挫してやりにくくなってきているのですか。

（行政委員）

平成18年に10カ年長期計画というものを作っています。たまたまオリンピックと東京都の長期計画の目標が重なっていただけであり、オリンピックが頓挫したから予算が落ちるということではありません。

（座長）

流域連絡会と国との関係はどういうものを調べて下さいと事務局にお願いしていました。また、渋谷駅の近辺の再開発とどういう関係になるのかという2つの質問についてどうなっているのかご説明願います。

（行政委員）

流域連絡会は、国と直接の関わりはありません。再生計画などの事業の為計画を作った場合には、基本的に国が認可をし、事業を図っていきます。例えば渋谷川の再生整備計画を作った時には、国に伺いをたて、了解を得たうえで補助金を貰い整備をする。そういった場面では国と直接的な関係が出てきます。

渋谷駅前の渋谷川については、面的な整備などを検討しており、渋谷川の宮益橋から駅広の部分とオープンになる稲荷橋から下流の部分も取り入れ、今後どういう川作りをするかという所もやっています。

（座長）

連絡会として河川部局の人をお願いしたい事は申し上げたほうがいいと思います。

- 議題（2）渋谷川古川の整備状況について（資料-5）事務局（一建）より説明がありました。
- 議題（3）古川の河川整備について（資料-6）事務局（一建）より説明がありました。

【意見交換】

（座長）

取水施設から上流にも古川地下調節池整備区間がありますが。取水施設より更に上までトンネルを掘っていくということですか。

(事務局)

資料5ページ、四之橋より下流の一之橋までの間でハッチングがかかっておりこの部分で過去に水害があり被害が出た所です。古川の上空を首都高が覆っている事で護岸の改修が手間取り、洪水量を貯める為には135000 t 必要となり、都市計画決定上、古川の外にトンネルを作らないことを考えると内径7.5mが限界なので、延長で対応すると渋谷川の下にもトンネルが出来ることとなります。

(都民委員)

古川の高潮区域が、もう9割完了したということを書真等で紹介して欲しかった。

(事務局)

次回機会があれば、写真を付けて詳細に説明したいと思います。

(座長)

港区の委員の方、区の広報となどでこの辺の動きは伝えられますか。

(行政委員)

可能ですが、最近広報の内容が非常におおくなっており、整備内容と言うのは広報の中では割愛されてしまう状況にあります。

(行政委員)

流域連絡会等の案内はしています。

(都民委員)

関心を持っている人は沢山いると思いますので、是非今後色々な形で流域連絡会のPRをして頂ければと考えます。

(事務局)

古川地下調節池の工事に入るにあたり事業に関して住民の方に周知する方法として、来年度早々から一之橋公園にインフォメーションセンターの設置を予定しています。

(座長)

その様子も流域連絡会でも紹介して下さい。

(座長)

古川の地下調節池事業予算はきちんとつけてもらえる状況ですか。河川事業の見通しを説明願いたい。

(事務局)

270億の事業費を計上しており、27年度までに完成させます。この工事は住民の安全を守る為に行うので重視されています。

(都民委員)

資料5で270億の予算で恵比寿橋からタコ公園手前まで整備し、将来的に宮益橋までで何百億かかるような話も聞いた。宮益橋は下水になってしまったが、公に話しているのだからやはりこの先渋谷川の上流のほうも工事をしていくということを絵で入れた方がいいのではと思います。

(行政委員)

今東京都は一時間に50ミリの降雨に対応する整備をしているので古川の調節池は必要です。

■ 議題の(4) 渋谷川の方の河川整備についての説明を二建が行いました。

【意見交換】

(都民委員)

広尾一丁目公園は、中に入ると一段低くなっています。窪んでいて見晴らしが悪く子供に何かあっても周りの人が気付かないと思いますので、恵比寿東公園はスロープ的に下がっている形がいいと地元の人と話していました。住民の意見では緩やかな形にし、見晴らしを良く安全にと考えていたのに蓋を開けたらこうなっていたので、その辺を変えていただきたいです。

(行政委員)

恵比寿東公園は護岸の上にフェンスが立ちますので護岸には全然下りられません。この部分だけ一段下がりますが大人なら頭が見える位です。

(都民委員)

ここは3年前児童遊園になりました。児童福祉法のもとに設定される公園なので、この公園整備はしっかりやっていると思います。

■ その他

【意見交換】

(都民委員)

9月朝8時過ぎ、渋谷川の新豊沢橋の所を渡ったらフナのような魚が群れになって泳いでいました。岸壁に色々(三宅島の火山岩のパネル)貼り付けているので魚たちが渋谷川で泳いでいるのを見ることが出来たと思います。

(都民委員)

先ほど話に出ましたが、このような会をもっと区の広報紙などにイメージを載せると住民がよくわかると思います。自分も流域連絡会を知ったのが都の広報紙で、こんな以前から行っているとは全く知りませんでした。都・区の方お願いします。

(座長)

都民委員からも地元の方に広めて下さい。行政の方もお願いします。

(都民委員)

東京都のホームページで渋谷流域連絡会の話は一応出ているのでそういうことも何かで広報するといいと思います。

(事務局) 次回、4月7・8・9日の辺で調整させていただきます。